

バスネットシステム

# 拡張出力ユニット〔BUS-C800専用〕

## BUS-CE860



## バスネットコントローラBUS-800の出力が31点以上 必要な場合に60点単位で出力が可能なユニットです

### BUS-800の接点出力を60点拡張

BUS-C800の接点出力（標準30点）に加えて本機を接続することにより60点拡張し、合計90点の接点出力を取り出すことができます。

### 30点ごとに別の動作設定が可能

30点ごとに2つのブロックに分けて、それぞれで個別の動作設定ができます。動作種類は3種類（グループ警報出力、グループ警戒/解除出力、アドレス個別警報出力）から選択できます。

接点論理はa接点またはb接点から選択できます（一括）。

グループ先頭番号は1、31、61、91から選択可、アドレス先頭番号は1、31、61、91、121、151、181、211、241から選択できます。

※警報出力の動作はBUS-C800本体の警報出力動作設定と連動します。

### 複数台の使用が可能

BUS-C800が1台につき、本機が8台まで接続できます。

BUS-C800本体の接点出力と合わせて、最大で510点の接点出力が使用できます。

### 登録が不要

BUS-C800への本機登録作業は不要です。必要なときに接続するだけで接点出力を増設することができます。（ただし、使用いただくにあたって最初の1回のみBUS-C800本体で設定変更が必要になります）

### デザインを統一

デザインをBUS-C800と統一いたしました。BUS-C800の上下左右いづれに並べて配置しても統一感のあるデザインです。

### 低消費電流で動作

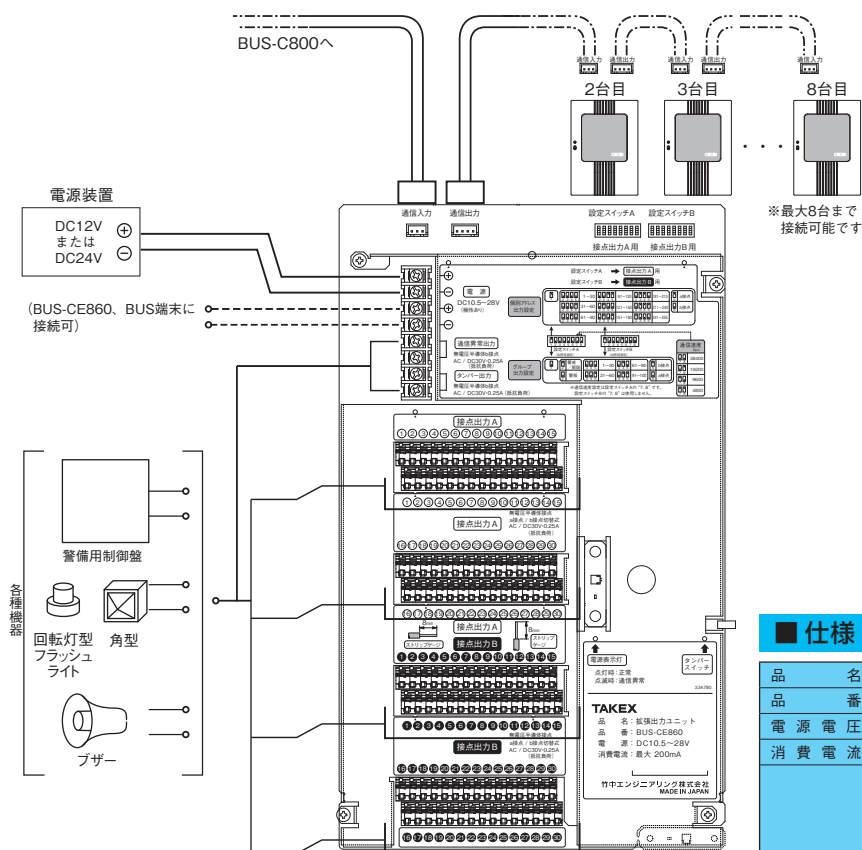
電源電圧は、DC10.5～28V（極性あり）の範囲で使用することができ、消費電流は、わずか200mAです。

### 簡単接続

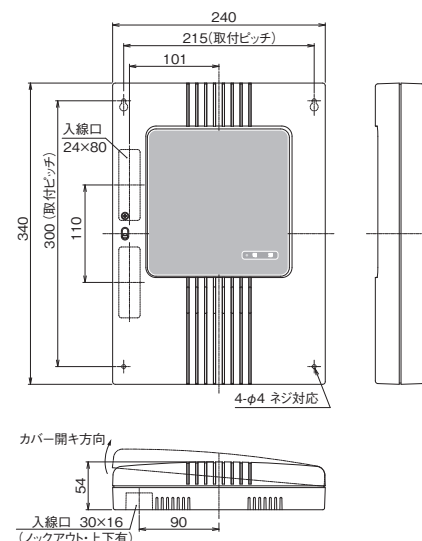
付属の通信ケーブルを用いてBUS-C800と接続するだけです。

# バスネットシステム 拡張出力ユニット (BUS-C800専用)

## ■ 配線系統図 (配線図)



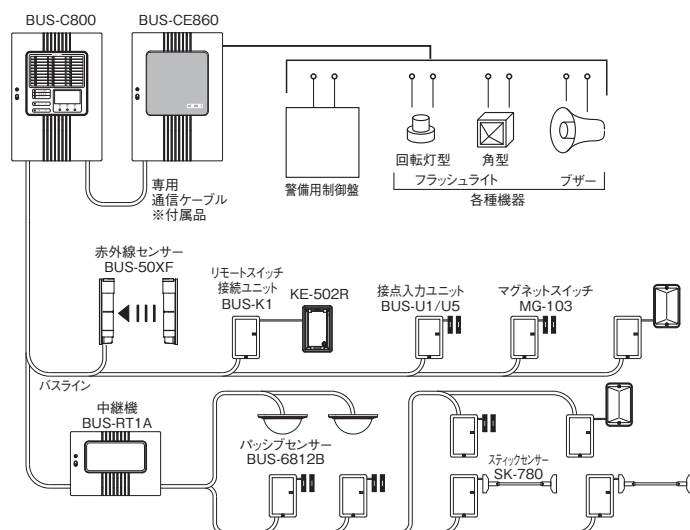
## ■ 外形寸法図 (単位: mm)



## ■ 仕様

品 名	拡張出力ユニット
品 番	BUS-CE860
電 源 電 圧	DC10.5~28V(極性あり)
消 費 電 流	200mA以下
接点出力A/B (スイッチA/B等に 設 定 可 能)	接点点数: 60点 (ブロックA、B各30点) 接点方式: 無電圧半導体接点 接点動作: ブロックごとに下記より選択 ・グループ警報出力 (グループ1~30、31~60、61~90、91~100の4種類より選択) ・グループ警戒/解除出力 (グループ1~30、31~60、61~90、91~100の4種類より選択) ・個別アドレス警報出力 (アドレス1~30、31~60、61~90、151~180、91~120、121~150、 151~180、181~210、211~240、241~255の9種類より選択) 接点定格: AC/DC30V・0.25A
通信異常出力	接点方式: 無電圧半導体接点 b接点 (正常時: 閉、異常時・電源非通電時: 開) 接点動作: 本機とBUS-C800間の通信に異常が発生すると出力 接点定格: AC/DC30V・0.25A
タンバー出力	接点方式: 無電圧半導体接点 b接点 (カバー閉時: 閉、カバー開時・電源非通電時: 開) 接点動作: 本機のカバー開時、および電源非通電時に出力 接点定格: AC/DC30V・0.25A
電 源 表 示 灯 (緑 色)	正常時 (通電中) : 点灯 通信異常時、BUS-C800停電時: 点滅 電源非通電時 : 消灯
外 部 通 信 コ ネ ク タ (通信入力/出力)	通信入力: コントローラBUS-C800側の機器接続用 通信出力: 本機を複数台使用する場合は2台目以降接続用 ※付属の専用通信ケーブルを必ず使用してください
付 帯 機 能	通信異常出力機能・タンバー出力機能・外部通信機能
配 線 接 続	電源端子、通信異常出力端子、タンバー出力端子: M3セルフアップ端子 接点出力端子A01~A30、B01~B30: スクリューレス端子
使用可能周囲温度	-15℃~+55℃(結露なきこと)
設 置 場 所	屋内(壁掛け式)
質 量	約1,500g
外 観	樹脂(ホワイト)

## ■ システム構成例



## ■品質保証とアフターサービス■

お客様の要望にスピーディに対応できる品質保証体制とアフターサービス体制を整えています。

■保守点検■ 本商品の機能を常に正常に保つために日常点検及び定期点検を心がけてください。  
弊社商品を安全にご使用いただくため、必ず商品添付の「取扱説明書」をよく確認の上、正しく設置・運用してください。

■おことわり■ 弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用することで盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器、医療用機器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変(誘導雷サージ含む)などによる事故損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

竹中センサーグループ  
**TAKEX 竹中エンジニアリング株式会社**

事業本部 〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入83-1 TEL (075) 594-7211 (代) FAX (075) 501-2085  
札幌 (011) 281-4641 仙台 (022) 268-2411 郡山 (024) 962-4310 高崎 (027) 327-3981  
さいたま (048) 653-7531 千葉 (043) 202-2551 東京 (03) 5805-8081 立川 (042) 540-1665  
横浜 (045) 471-8467 長野 (026) 229-8130 静岡 (054) 254-8330 名古屋 (052) 209-9366  
金沢 (076) 234-7201 京都 (075) 593-3171 大阪 (06) 6360-6881 神戸 (078) 230-6112  
広島 (082) 223-1138 高松 (087) 821-0025 福岡 (092) 471-6245 熊本 (096) 387-3911  
U.S. 408-747-0100 U.K. 01256-475555 AUS. 03-9544-2477

<http://www.take-x-eng.co.jp/>

※このカタログについてのお問い合わせは、販売店もしくは、当社にご相談ください。

## ■販売店名■